

たかのす

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

4月30日現在		(前月比)
総人口	25,309人	(増減なし)
男	12,316人	(3人増)
女	12,993人	(3人減)
世帯数	7,023世帯	(18世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



No. 386

53・6・15

木炭生産に励む大坂留五郎さん
(七日市吉野・54歳)。
品類の県道から一歩入った山
中で、自炊生活をしながら冬は十
日から十五日、夏でも七日は家に
帰らないという。
原木のナラの切り出しや窯入れ、
製品の袋詰めなど一人で黙々と精
を出している。
炭焼き生活三十年余、各種品評
会であらゆる賞を受けた留五郎さ
んの窯一基は、今日もフル回転し
ている……。



次は あなたです

6月15日午後7時から「う回路」に!!

栄橋、車両は全面通行止め

＝歩行者は通行できます＝



県道大館・鷹巣線の米代川に架かる栄橋は、橋げたにき裂が入り一部沈下したため、北秋田土木事務所では車両の重量制限や、夜間の通行止めを行いながら「う回路」の整備を急いでいましたが、これが完成したことから、栄橋は六月十五日午後七時から車両は全面通行止めとなり、陣場岱を通るう回路となりましたので注意してください。

栄橋は、対岸の摩当を始め田沢岩坂、下大沢、李岱の五集落（百九十二世帯約九百人）を結ぶ延長百八十八・八メートル、幅員五メートルの鉄筋コンクリート橋で、昭和二十七年に完成しております。橋げたにき裂が発見されたのは五月初め、その後き裂部分に沈下がすんだため、北秋田土木事務所では二、以上の車両を通行止め

にするとともに、夜間は車両の全面通行止めとするなどの規制（歩行者と二輪車を除く）を行いながらう回路の整備を急いでいました。う回路は、摩当から陣場岱―藤株―南鷹巣―鷹巣のコースになりますが、このうち摩当―陣場岱間一・八キロの農道は、幅二・二五メートルと狭いため、四メートルに拡張、陣場岱からは、今春完成した幅員七メートルの陣場岱農免道路を通り、小摩当部落（元沢口小学校跡）前で右折、藤株で国道一〇五号線に入り、鷹巣に出る約七・五キロの「う回路」になっています。

北秋田土木事務所では、う回路が完成したことで六月十五日午後七時から栄橋を車両全面通行止めとしたもので、これからは、き裂箇所の応急補修をすすめるとともに、できるだけ早い時期に車両の重量制限等を行いながら通行させたいとしております。なお、車両の全面通行禁止中でも歩行者は通行できます。

町長日誌

5月16日～5月31日

16日	秋田県植樹祭Ⅱ羽後町	17日	財務行政懇談会Ⅱ大館市	18日	町内小学校交歓陸上競技大会	20日	広域消防本部庁舎落成式	21日	大館市北秋田郡一般・小中学校交歓陸上競技大会	22日	北秋建築士会総会	23日	湯の岱温泉現場調査	24日	鷹巣高等学校振興会総会	26日	鷹巣町社会福祉協議会理事會、評議員會	29日	県旅館環境衛生同業組合通常総会	30日	花輪線複線電化促進期成同盟会総会Ⅱ鹿角市	31日	秋田さきがけ政経懇話会	1日	秋田鹿角短絡線建設期成同盟会理事會・総会Ⅱ秋田市	2日	商工会會員懇談會	3日	厚生省保育所監査	4日	米代川治水期成同盟會	5日	5月16日Ⅱ5月31日	6日	議 會 日 誌	7日	5月16日Ⅱ5月31日	8日	廣域消防本部庁舎落成式	9日	花輪線複線電化促進期成同盟會總會Ⅱ鹿角市	10日	同盟會總會Ⅱ鹿角市	11日	秋田鹿角市短絡線建設期同盟會總會Ⅱ秋田市	12日	北秋田郡町村議會議長會臨時總會
-----	------------	-----	-------------	-----	---------------	-----	-------------	-----	------------------------	-----	----------	-----	-----------	-----	-------------	-----	--------------------	-----	-----------------	-----	----------------------	-----	-------------	----	--------------------------	----	----------	----	----------	----	------------	----	-------------	----	---------	----	-------------	----	-------------	----	----------------------	-----	-----------	-----	----------------------	-----	-----------------

議会日誌

5月16日～5月31日

国民年金

最後のチャンス!!
保険料納付の特例措置

国民年金が始まってからすでに十八年目。ところが国民年金の強制加入対象者でありながら加入しなかったり、せっかく加入しても保険料を長期滞納したため、年金をもらえなくなった人が、全国で百万人とも二百万人ともいわれております。

これらの該当者は、四十五年、四十八年と二回行われた救済措置で大部分救われたはずですが、まだまだ落ちこぼれの方がおり、国民皆年金時代にその救済が問題化し、三度目の救済措置がとられることになりました。

対象となる人や取扱いの内容は、次のようになっています。

▽明治四十四年四月二日以降に生まれた人で、国民年金の強制加入の対象者

▽時効により納付することができ

なくなった期間一カ月につき、四千円を納付する

▽今年の七月一日から五十五年六月三十日まで二年間（この間分割納付することもできる）

▽六十五歳を過ぎてから納付し、老齢、通算老齢年金、特例支給による老齢年金を受けることができる期間を満たした場合、そのときから受給権が発生するものとなっております。

この救済措置は、今回限りの例外的なものですから、無年金者にとつては最後のチャンスといえます。この機会に、ぜひ加入してください。

6月30日まで

児童手当の
現況届

役場福祉係へ

家庭生活の安定と児童の健全な育成、資質の向上を図るための一つの制度として、児童手当制度があります。

この制度によって町から児童手当の支給を受けている方は、ことしの四月末現在で三百五十名に達していますが、児童手当を受けている方は、すべて年一回「児童手当現況届」を役場に提出しなければならぬことになっています。

この児童手当現況届によって、町では、児童手当の支給を受けている方の前年所得の状況、児童養育の状況等について確認をし、引き続いて児童手当の支給を受けることができるかどうかをみることになっていきます。

もし、この届を出さないと、引き続き給を受ける資格があっても、六月分以降の児童手当の支給を受けることができなくなりますからご注意ください。

児童手当を受ける
ことができる人は

十八歳未満の児童を三人以上養育しており、そのうち一人以上が義務教育終了前（中学校を卒業するまで）の児童であれば支給されます。

なお、この児童手当は、各種の福祉年金や児童手当などを受けている人でも支給されます。

児童手当の額は

児童手当の月額は、三人以上の児童のうち、出生順に数えて三人目以降の児童で、義務教育終了前の児童一人につき五千円です。

なお、児童手当の支給、その他この制度についてわからないことがありましたら、役場町民課福祉係にお問い合わせてください。

屋内プール開場!!

『どうぞご利用を』



体育館敷地内にある屋内プール（一般用二十五メートルの七コース、子ども用十メートルの五コース）は、六月一日から開場しておりますのでご利用ください。

なお、プールに水を入替えるときや水温が二十度以下のときは、健康管理と事故防止のため、プールを閉鎖しますのでご了承ください。

また、午後七時からは高校生以下の方は利用できませんのでご承知ください。

利用料金

利用区分	利用料金
小学校児童（3年生以上）	1人1回 30円
中学生徒及び高校生徒	1人1回 50円
一般（大学生を含む）	1人1回 100円

屋内プール開閉時刻

区分	時間
第1回	午前10時～午前12時
第2回	午後1時～午後3時
第3回	午後4時～午後6時
第4回	午後7時～午後9時

身体障害者福祉法により、身体障害者手帳を交付されている者は1人1回30円

住民の生命と財産を守る



消防署庁舎完成



規律小隊訓練



連絡・指令の通信室

中岱に昨年の八月から工事をすすめていた鷹巣阿仁広域消防本部消防署庁舎が完成、去る五月二十日竣工式を行いました。

消防庁舎の建設場所は、中岱の警察署向いで敷地は一千八百四十平方メートル、建物は管理棟が鉄筋コンクリート二階建（一部三階）、車庫は鉄骨平家建て総面積は九百一・六三平方メートル、敷地、建物ともこれまでの約二倍以上とゆつたりしています。

内部は、一階が事務室、仮眠室、食堂、書庫、倉庫、ボイラー室、

通信室、器具室。それに消防車八台が収容できる車庫。二階は講堂、小会議室、三階は高架貯水槽と無線機械室からなっています。

また、屋上には放送施設のほかレインジャー訓練用の訓練塔がつき、ロープやハシゴ登りの訓練などができるようになっています。

工事費は、主体工事六千八百八十万円、電気工事六百四十八万円、施設工事一千八百四十五万円、ほかに外構工事五百十三万三千元、地質調査七十万円、設計監理五百六十二万八千元、土地購入および

造成二千四百五十九万円、その他備品など二百五十五万二千円で、総事業費は一億三千二百四十二万三千元でした。

なお、消防署には常時、タンク車一台、ポンプ自動車三台、小型自動車一台、救助艇一そう、広報車一台が待機。署員は、予防査察や規律訓練、高層建築から救助するレインジャー訓練など民生安定のため、有事に備え連日訓練に励んでいます。



新庁舎に移り一カ月を経過しました。建物全体が明るく、訓練等の諸設備が設けられ、事務室を重点にスベ

私たちの誓い

消防署長 木村 秀夫

新庁舎に移り一カ月を経過しました。建物全体が明るく、訓練等の諸設備が設けられ、事務室を重点にスベ

と...が仕事であると言われますが、現在我々に求められておるのは、火災などの災害の発生を待ってこれを鎮圧するのではなく、災害の発生を未然に防止することであると考えております。このため、予防活動の強化を第一とし、併せて災害発生時に、犠牲者を出さないための救助活動の訓練、救急技術の向上を念願に、「町民のために有り、町民のために活動する消防」をモットーとして業務を進めてまいりたいと思っております。よろしくお願ひします。



レインジャー訓練



消防車操法訓練



救急訓練

有事に備え
たゆまぬ訓練

おしらせ

農外就業訓練生募集

農業以外の産業へ就業を希望する農業従事者を対象に、鷹巣高等職業訓練校では建設機械運転科の職業訓練生を募集しています。

募集人員は十名、訓練期間は七月一日から九月三十日まで。その他、十月、十二月、一月、三月、四月、六月の年四回実施、受付は随時行っております。

受講を希望する方は、「入校願」に農業委員会の発行する「農業者資格認定証明書」を添えて鷹巣高等職業訓練校(電話二一六二六)に申し込みください。

防火ポスター
デザイン募集

日本損害保険協会では、秋の全国火災予防運動の防火ポスターデザイン募集を行っています。

応募作品の制作は個人、グループを問わず、何点でも可。

作品の規格は、①大きさB二判をタテ使用、パネル張り ②色数四色のポスターカラー仕上げ、四色で合成された色は何色でも可 ③記入文字(イ)標語(ロ)自給自給、火の用心 ④自治省消防庁、日本損害保険協会他の文字は入れないこと。

締め切りは、八月十一日まで、東京都千代田区神田錦町一の九の一 東京天理教館内 日本損害保

険協会防火ポスター係あて送付してください。

賞は、入選一点七十万円、佳作五十五万円、努力賞十五万円、五万円となっています。

なお、くわしいことについては日本損害保険協会・防火ポスター係(電話 東京二九四四九一一内線三三〇)へ。

秋田のやきもの展

22日まで鷹巣公民館で

県立博物館では、収蔵する縄文土器や、秋田の近世陶器を広く県民にみていただくために、町教育委員会と共催で「秋田のやきもの展」を開きます。

展示内容は、縄文・弥生式土器十二点、奈良、平安時代の土器十四点、白岩焼、五城目焼他三十一点、合計五十七点が展示されます。

展示期間は、六月十三日から二十二日までの十日間。会場は、鷹巣公民館二階式場となっています。



橘岡焼

県青年海外研修団員に
成田、小坂の二名



成田さん



小坂さん

七月二十一日から八月三日まで、十四日間にわたってソ連各地を回る県青年海外研修団員に、当町か

ら小森宇四渡成田直敏さん(26)と、栄字摩当小坂文孝さん(28)の二名がきました。

成田さん等は、七月二十一日午後三時ソ連船で秋田港を出発。二十二日午後五時ナホトカ着。二十三日から八月一日までモスクワ、レニングラード、キエフ、イルクーツク、ハバロフスクなどを回り、それぞれ各都市で施設の見学やソ連青年との交流を通じて、親善と国際的視野を広めることになっております。

帰りは、八月一日ナホトカを出港、三日午後二時秋田港着となっています。

なお、二人の方には、帰町後、研修の様様を「広報たかのす」に、報告していただくことにしています。

水道課だより

水道事業の内容や「水」について、皆さんのご理解をいただくため、定期的に「水道課」だよりを掲載いたしております。

この「水道課」だよりが皆さんの暮らしに少しでもお役にたつことが出来たら幸いです。

さて、当町の水道事業は昭和四十六年に建設着いたし、昭和四十七年五月一日から給水業務を開始して七年目を迎え、水道普及率は七十三・一パーセントとなり順調な発展を歩み続けておりますことは、各関係者、町民の深いご理解とご協力の賜ものと深く感謝しております。

また、簡易水道事業につきましても、情勢をよく見きわめながら、信頼される「水」を豊富に常時供給出来よう、努力邁進いたして参りたいと思っておりますので、一層のご協力をお願い申し上げます。

坊沢簡易水道事業の状況について

日頃から地区の水道実行委員のみなさまには何かとご協力を頂いておりますこと深くお礼申し上げます。

事業につきましては、五月末までに関係省庁の手続も終えまして、あと本工事の着手となっております。計画としましては、

七月上旬から着工し、十二月下旬までに一部給水の実施をしたい計画であります。今後工事の進行に当たり、大変ご迷惑をおかけすることがあるかと存じますが、よろしくご協力をお願いいたします。

給水装置工事は町の指定工事店

給水装置工事(修繕・改造・新設工事)は、町で指定した工事店で行なう必要があります。これに係る費用は、町で定めている標準単価により算出され、町の検査を終え、皆さんへ請求されることとなっております。

昭和五十二年度水道凍結件数及び内容について

原因別の順位
①凍止めを忘れた②凍止をしたが凍結した③凍止の故障
解氷別順位 ①湯②解氷器③ガスバーナーとなっています。



カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

『太田子ども会、家庭の日』 神社境内を清掃

太田子ども会では、五年ほど前から毎月第三日曜日の「家庭の日」に、朝六時三十分から神社境内の清掃を行っています。

神社の境内には、ブランコやすべり台のほか相撲場などが設けられ、子どもたちの遊び場にもなっていることから、子どもたちが自主的に掃除しているものです。

なお、同子ども会では、春と秋の二回、廃品回収を行うなど地域に密着した活動が続けていることから、部落でも補助金をだすなど活動を助成しています。



『ライオンズクラブで役場前に』 町民憲章碑を建立

鷹巣ライオンズクラブ（小塚竹二郎会長、会員五十五人）では、役場庁舎前に町民の道しるべである「町民憲章碑」を建立、町に贈りました。

「町民憲章碑」は、同クラブが創立十周年の記念事業として建立したもの。石碑はアフリカ産の黒御影石で、縦一・二五メートル、横二・三メートル、台座は白御影石。台座ともの高さは二・一メートルと立派なものです。

同クラブでは、六月十日に除幕式を行いました。総ての町民が「町民憲章」を道しるべとして、住みよい豊かな町づくりに励んでもらいたい、と話していました。



『今泉で古バスを利用し』 子ども文庫を開設

子ども文庫を開設

今泉生活改善センター前に古バスを利用した「子ども文庫」がオープン、子どもたちでにぎわっています。今泉親の会（仲谷栄子会長・会員五十六人）では、今年の重点活動の一つとして、子どもたちに本を読ませる運動を行うことを決め、その推進方法について話し合った結果、古バス利用のミニ図書館を作ることにしたものです。

さっそく廃車となった古バスを五万円で購入。地区の大工さんらの労力奉仕で、内部に本だなを作り、本は会員が読み終えたものを持ちより、開館したものです。

なお、町内で古バスを利用した子ども図書館は、あけぼの町に次いで二つ目。



みんなで 子育てにとりくむ

『綴子上町自治会』

綴子上町九十世帯の自治会（高橋七郎会長）は、子供会、青年会、婦人会、老人クラブなどの団体活動を自治会組織に明確に位置づけ、事業計画、予算、活動の実際を積極的に援助している。

児童館のおばさん

特に、これからの時代に生きる青少年の健全育成への関心は高く町内ぐるみの子育てにとりくんで

いる。児童館には常勤の職員（児童館厚生員）がいて、館の管理、子どもの遊び、図書の出し入れなどの世話をしている。子どもたちは、児童館のおばさんのところにいくのが、毎日の楽しみになっている。

中学生がリードする子供会

綴子上町子供会は現在三十五人、小学一年から中学二年までの会員が加入し、珍しいことに、ここでは中学生が活動の主役になっている。毎日の夕方の「火の用心」、すもうや、ソフトボール練習のコーチをするなど、先輩が後輩をよい方向に導いている。

「昨年までのキャンプは、小、中別の班編成であったが、ことしは、たて割り方式にしよう。その方が笑いがあふれそう。」と中学生たちは兄弟の気分を語っている。

新しい出作文から新しい計画

（左から）サイフ（フ）（み）（な）（て）（踊）（る）



三月には年間の反省と、卒業生を送る会がある。その時、子どもたちから、最も印象の深かった行事の思い出作文が発表される。楽しかったこと、苦しかったことがよくあったこと、改めてほしいことなど、書き方はさまざまだが、この資料をもとに新しい年度の計画がたてられる。

古里さぐる「歩こう会」

男子は相撲の練習などでいそがしいが、女の方はとくか家の中にこもりがちなこと、から、「歩こう会」で鍛えることを思いついた。毎朝六時三十分出発、七時に帰着する太平山へのコースである。その山路には「山の神様」、「お日様」、「薬師様」など、小さな祠が今は忘れられて苦むしてある。児童館のおばさんは、その一つ一つについて語って聞かせる。「薬師さまに積まれた穴のあいた石は、耳の遠い人が、よく聞こえるようにと折りを込めてお供えしたのですよ。」と言うと、子どもたちは好奇の目をかがやかせ、石を耳にあてていた。昔の子どもたちが食べた野草など、子どもたちにとって、はみな珍しいものだった。

子育て、町づくり

古くから伝わる奴踊りの練習、老人クラブを先導の藁細工講習会、カカシコンクールなど、みな古いものだが子どもには新しい経験である。綴子上町は今、青年達の奉仕活動、婦人会の声かけ運動と共に、子供会を育てることで、明日の町づくりにけんめいである。

部落訪問



＝上舟木＝

上舟木は、北側の杉林を背に緩やかな斜面が南にひらけ、昔ながらの小さな田畑が段々に続いている。斜面に沿って道が走り、文化住宅が十分な間隔をとって並んでいる。天然杉かと思われる巨木が道端にそびえていた。役場からは、南東方向約二十五メートルのところである。

品類川流域の水田耕作と、林業が主たる産業で、かつては四十二世帯もあつたが、過疎化が進み現在は二十八世帯に減ってしまった。

部落自治会は、基本財産づくりのため、今まで約六町歩の造林事業を行ってきたが、五十二年からは三カ年で約十町歩の造林計画を進めている。また、国有林内の天然杉の保存を早くから国に要望、風致保護林の指定を受けて面積十一町歩の残留をみるなど、郷土を大事にすることに力を入れている。

そのほか、昨年度は墓地前庭のコンクリート舗装や花壇を造り公園化したほか、葬具も新設、今年度は神社参道の改修を予定するなど、敬神崇祖の気風

を高めようとしている。

そのほか、郷土芸能保存会を結成し、昔から伝わっている獅子踊り、駒踊り、太鼓、奴踊りを子ども達に教えて、小学校の百周年や文化祭で発表している。

上舟木は、昭和四十七年度に生涯教育の部落指定を受けたこともあって、社会教育とスポーツ活動が自治組織の中に位置づけられており、母親の会の講習会、婦人会、生活改善グループの花壇づくり、料理講習、老人クラブの神社清掃等々、みんなに理解され援助されている。特に、ママさんバレーは、昨年の全町バレー大会で優勝するなど、めざましい活躍をしている。

部落会長の相馬端郎さんは、「毎月一回の定例自治会では、若い人達にどんどん発言をしてもらい、その意見をとりあげているので、みんなよく働いてくれます。」と語ってくれた。

（社会教育指導員 長崎 久）



みんなの広場



せいやたんぽぽ
帰化植物、がく状の外
片がそりかえって他種と
区別できる。鷹巣地方で
はごく普通。

(南小・阿部達雄先生)

私の生涯学習の課題

坊沢相善町

佐藤 政五郎(62)



ある老
人グルー
プの集り
で「老後
の生き甲
斐として

貴方は、どんなことを望むか」を
テーマに話し合いをした。その結果
「孫と一緒に生活すること。孫の
成長が楽しみ」という答が以外に
多かった。中には、「孫の卒業を
楽しみにして来たが、高校を卒業
するや、後をも見ず東京へ就職し

てしまった。私にナツイていただ
けに、裏切られたようだった」と、
七十歳を過ぎた、この老人は嘆い
ていた。
私は、このとき、まもなく訪れ
るであろう老後を迎えるに当って
「老後をどう生きるか」の心構え
の必要性を痛切に感じた。
老後の楽しみを孫に求める気持
は、わからないではないが、無限
の可能性をもつ若い青年が、老人
のそばに縛られては、青年にとつ
て被害であり、また、孫に頼る以
外に生きる甲斐を見い出せない老
後は、あわれである。
青年の日、泥田の中から這い上
ることのみ考えたものだったが、
今、再び、その泥田の中に帰って
の労働で、流れる汗を唇で味わい

よい子の作品



3年 小塚 秀和



5年 畠山 卓

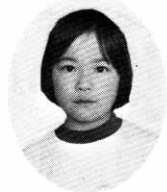
中央小学校

谷川

宇佐美信寿

四年 宇佐美 信寿

わたしの お父さん



西小学校3年
長崎 仁美

お父さんは、ごはんをたくさん

ながら、この泥田で生きたであろ
う元祖の労苦を想像し、次のこと
を考えた。
日本の農村の片隅で、悔いのな
い人生を送るためには、まず、自
分の置かれている位置と地域を見
つめることだと思ひ、学習の出発
点もここに置いたのである。

何時か読もうと思つて買い求め
て置いた全集物が二、三有るが、
この作品には、いろいろな人間像
が紹介されているので、この中か
ら学びとりたいと思つている。

また、日常の生活を豊かにする
ためには、長年、栽培して来た、
山草や草花などの「植物を楽しむ
趣味の輪」を広げたいと思つてい
る。

食べるとおなかが大きくふくれま
す。まるで怪じゅうのおなかみた
いです。それにお酒をのむとかお
がまつ赤になつてへんなかおです。
お父さんは、家の中でもものす
ごい大きな音の、くさいおならを
します。でもわたしはお父さんが
大好きです。

わがサークル

鷹巣混声合唱団

昭和二十七年、鷹巣町大火の翌

年、灰(廃)虚の中から歌声が生
れた。教委、社教課長近藤次夫さ
ん達である。以来、二十六年、昨
年は、「二十五周年記念特別演奏
会」を開催している。

この間、大館北秋音楽研究会長
後藤惣一郎先生が指導していた頃
が創設の意気に燃えた第一期の黄
金時代。五周年には、琴、尺八と
和洋合奏までやった。

団員の移動や結婚でそのあと、
長い空白の時期が訪れたが、いつ
かまた……と再会の時期を待つて
いた。

十年ばかり前、寺田栄子さん、
佐藤文雄さんたちで第二期目の団
を再興、四十七年、ママさんコー



(紹介者 団長 松尾昭利)

ラスと合併、現在、第三期目のピ
ークを迎えている。
「合奏は、異なるパートの接点に
スパークしたハーモニーの美しさ
にある。異なる人間同士の「私の
思想」にも通じる。
川口洋一郎さんと北島智仁さん
の精力的な、情熱的な指導で、こ
の「私の精神」を求めながら、七
月の「全県合唱祭」、九月の「社
会人コンクール」をめざして、毎
週木曜日公民館で、欠かさずに練
習に励んでおります。



おしらせ



一線美術会会員 九島家三氏

農業委員立候補

予定者の説明会

昭和五十三年七月十四日執行の鷹巣町農業委員会委員一般選挙の立候補予定者の説明会を、六月三十日午後一時から役場三階大会議室で開催いたします。

立候補を予定している方は、本人または代理者が出席してください。

予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。接種日は、鷹巣地区以外の方は二十二日、鷹巣地区の方は二十三日。

日。

受付時間は、午後一時から午後二時まで、鷹巣公民館保健相談室で行います。なお、おいでのの方は必ず母子手帳を持参ください。

六月の健康相談

成人健康相談は、二十八日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

妊婦健康相談は、十九日です。時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、沐浴指導と分娩、産後の注意について。時間は、午前十時から十一時半まで。

※場所とは、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

五十二年十二月生まれの乳児を対象に、二十一日午前九時半から離乳食実習指導を鷹巣公民館調理室で行います。

また、午後一時からは家族計画の必要性和その実施指導を保健相談室で行います。

町民バレー

ボール大会

第八回町民バレーボール大会が、六月十九日(月)〜二十四日(土)の六日間、鷹巣体育館で行われます。

種目は、男子一部(地区単位、同好会、五十名以上の職場)、二部(町内チーム、五十名未満の職場)、三部(監督会議が認めたチーム)また初出場のチーム。女子一部(地区単位、同好会チーム)、二部(監督会議で認めたチーム)。競技時間は、いずれも午後六時半から。

計量器定期検査

計量器の定期検査は、計量法に基づいて三年に一回実施されますが、商店、工場、病院、学校、その他計量器を取り引きまたは証明に使用している方は、忘れずにこの検査を受けてください。

なお、町では検査前に事前報告書を送付しておりますが、対象となる方で受けていない方は、役場商工観光課へご連絡ください。

▽7月3日 午前10時〜12時・栄農協 午後1時〜4時・綴子農協
▽4日 午前9時〜12時・七日市農協 午後1時〜4時・沢口農協
▽5日 午前9時〜12時・西部農協 午後1時〜2時・西部農協七座支所
▽6日 午前10時〜午後4時・役場車庫前
▽7日 午前9時〜午後3時・役場車庫前

善意

このほど次の方々から、町社会福祉協議会に寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽横瀬 千葉朝治さんから亡叔母リエさんの香典返し

二〇、〇〇〇円

▽相善町 永井吉郎さんから亡妻タキさんの香典返し

二〇、〇〇〇円

▽学校通り 小塚茂さんから亡母キナさんの香典返し

二〇、〇〇〇円

誕生おめでとうございます



5月16日〜5月31日

誕生おめでとうございます

寺田 知子(寛二女) 街道町戸嶋真紀子(文雄長女) 相善町武藤 智幸(忠義二男) 糠沢津谷 佳子(栄司長女) 花園町藤原 直光(健雄長男) 湯ノ岱成田和歌子(健一長女) 米代町三浦 友美(隆二女) 南鷹巢中島 政人(秀雄長男) 舟見町長谷川和代(隆司三女) 幸町佐藤美香子(実長女) 太平町神成 智恵(健一長女) 元新町

成田 卓央(辰雄長男) 七日市佐藤麻由子(浩信二女) 大堤津谷 武輝(金雄二男) 大野尻河田友紀子(儀則長女) 福住町米沢 治仁(治美長男) 昭和岩谷 孝史(昭彦二男) 大堤鈴木 陽子(正和長女) 新旭町

二人の前途を祝福いたします

堀内 金雄 東京都
佐藤 洋子 小森
相馬 恭二 大町
高橋 涼子 綴子上町
佐藤 富夫 森吉町
武田 美知子 駅前
佐藤 勝美 小森
吉田 康恵 大曲市
有明 達男 あけぼの
田川 道志 広島県
斎藤 彦志 太田
庄司 久子 森吉町
細田 久雄 南鷹巢
千葉 美子 横瀬
北口 健一 桜木町
荒川 富美子 秋田市
山城 謙一 七日市
北林 哲子 田代町

おくやみ申しあげます

成田 宗一(69歳) 仲泥町
村上 照男(52歳) 掛泥
小塚 キナ(65歳) 学校通
高橋 孝一(65歳) 元新町
小笠原イソ(76歳) 大畑
藪田 クラ(87歳) 旭町